

付録-1 稚内市役所電話番号

大 代 表		23-6161
		F 23-3350
各部 F A X	生活福祉部	F 23-4038
	建設産業部	F 23-7999
		F 24-2719
	水道部	F 23-6178
	教育部	F 22-7913
政 策 調 整 部		
	秘書広報課	秘書 G 23-6384 広報 G 23-6387 F 23-3281
	市民協働課	市民協働 G 23-6471
	財政経営課	財政 G 23-6390 経営 G 23-6187
	環境エネルギー課	環境施策 G 23-6386
総 務 部		
	総務課	
	人材育成担当主幹	人事 G 23-6385 総務統計 G 23-6235 法規文書 G 23-6259
	選挙管理委員会担当主幹	選挙 G 23-6499 F 22-5104
	防災安全課	防災交通 G 23-6413 23-6380
	契約管財課	用地管財 G 23-6399 地籍調査 G 23-6401 契約 G 23-6391 F 29-6185
	課税課	市民税 G 23-6392 資産税 G 23-6393 F 29-2078
	収納課	管理 G 23-6394 納税 G 23-6395 税外 G 23-6396
	I T 推進課	システム管理 G 23-6406
生 活 福 祉 部		
	総合窓口課	戸籍住民 G 23-6407 保険年金 G 23-6410 医療給付 G 23-6411 F 22-1297
	生活衛生課	廃棄物処理 G 23-6437

	生活衛生 G	23-6181 23-6497 F 23-5960
社会福祉課	障がい福祉 G 保護 G 基幹相談支援センター	23-6453 23-6457 23-6550
介護高齢課	介護高齢 G	23-6458
地域包括支援センター	包括支援 G	23-8585 F 23-8586
健康推進課	庶務・予防 G 健康推進 G	23-4000
		F 29-2257
宗谷支所		77-2001 F 77-2439
沼川支所		74-2006 F 74-2343
建設産業部		
都市整備課	事業推進 G 都市計画 G 建築・住宅 G	23-6460 23-6461 23-6422
住宅担当主幹		
土木課	施設管理 G 事業推進 G	23-6462 23-6463
水産商工課	水産振興 G 商工・労働 G	23-6184 23-6467
観光交流課	観光戦略 G 連携推進 G	23-6468 23-6272
コンベンション担当主幹		
農政課	農業振興・委員会 G 農林整備 G	23-6481 23-6476
農業委員会担当主幹		
港湾課	事業推進 G 施設管理 G	23-6482 23-6483
サハリン課	交流促進 G	23-6486
サハリン事務所長		F 23-6150
会計管理者		
会計室	会計 G	23-6487
議会事務局		
庶務課	議会 G	23-6489 F 22-1298
監査事務局		
調査課	調査 G	23-6507
水道部		
下水道課	下水道管理 G	23-6509 F 22-7922
庶務課	庶務 G 営業 G	23-6553 23-6514
給水課	施設管理 G	23-6516
浄水場・導水管担当主幹		

教 育 部

教育総務課	総務管理 G		23-6518
学校教育課	学校教育 G		23-6519
	学校管理 G		23-6528
社会教育課	社会教育 G		23-6520
	スポーツ・文化 G		23-6521
	こども安全育成センター		24-4333
こども課	子育て G		23-6529
	育成 G		23-6530
	白樺保育所	F 兼	33-4558
	港保育所	F 兼	22-0218
	家庭こども相談室		23-6529
学校給食課	学校給食 G		33-6513
		F	33-6514
図書館	図書サービス G	F	23-3874 23-3279
科学振興課	科学館 G		22-5100
	水族館 G		23-6278

市 立 病 院

		市立稚内病院 代表	23-2771
			F 23-5636
庶務課	庶務 G 管理 G 保育 G		
医事課	医事 G 栄養 G		
医療支援相談室			
分院業務課	業務 G	こまどり病院	23-2300
			F 23-2881

消 防 事 務 組 合

		消防本部 代表	23-2177
			F 23-8126
		消防署 代表	23-2176
			F 22-0395
		稚内消防団本部	23-3079
			F 22-2400
		火災の問合せ	23-8119
総務課	総務 G		
予防課	予防保安 G		
警防第一課	警防 G		
	消防施設 G		
	救急救助 G		
警防第二課	警防 G		
	消防施設 G		
	救急救助 G		

その他関係機関	
保健福祉センター	23-4000 F 29-2527
高齢者介護の相談電話	23-4586
早期療育通園センター	22-9797
訪問看護ステーション	22-0800
中央地区在宅介護支援センター	22-1165
宝来地区在宅介護支援センター	24-5678
東地区在宅介護支援センター	34-0110
南地区在宅介護支援センターぬくもり 教育研究所	32-1165 24-4333
子育て相談電話	24-4402 0120-085415
つばさ学級	24-4320
富士見児童会館	28-1461
中央児童館	23-8565
東児童館	34-6330
港ふれあいセンター	24-5410
富岡児童センター	34-5115
社会教育センター	23-6369
社会教育センター東分館	33-2301
緑学童保育所	22-9090
富岡学童保育所	32-3822
中央学童保育所	22-5055
東学童保育所	34-1600
ファミリーサポートセンター	F 兼 22-1045
富岡・はまなす地区活動拠点センター	34-5115
宝来地区活動拠点センター	22-5150
東地区活動拠点センター	34-6330
北コミュニティセンター	23-5755
声問コミュニティセンター	26-2541
増幌コミュニティセンター	26-2947
沼川コミュニティセンター	74-2973
大沼球場	26-2390
総合体育館	28-1111 F 28-1112
市体育館	23-3600
緑体育館	22-1050
稚内市スポーツセンター	24-4730
カーリング場	22-7132
南水泳プール	22-7132
勇知地区水泳プール	73-2148
沼川地区水泳プール	74-2030
温水プール水夢館	23-8100 F 23-8787
宝来テニスコート	23-6702
緑テニスコート	24-0538
ノシャップ公園パークゴルフ場	24-1919
こまどりパークゴルフ場（夏季間）	22-4564
こまどりスキー場（冬期間）	22-4564
上勇知スキー場	73-2148
ゲストハウス氷雪	24-0547
百年記念塔	24-4019
旧瀬戸邸	23-5151
学校給食センター	33-6513 F 33-6514
稚内市立図書館	23-3874 F 23-3279

稚内市観光案内所		22-2384
	F	22-2390
浜勇知展望休憩施設こうほねの家		73-2125
大沼野鳥観察館バードハウス		26-2965
青少年科学館	F 兼	22-5100
ノシャップ寒流水族館	F 兼	23-6278
青少年会館		23-7049
少年自然の家	F 兼	28-1632
		28-1636
自然体験施設		74-2474
稚内総合文化センター		22-2727
	F	22-2728
総合福祉センター		22-5851
総合勤労者会館		23-6343
	F	23-3650
勤労青少年体育センター		23-7001
稚内市ポートサービスセンター		23-4688
重機車両センター		33-4475
下水終末処理場	F 兼	24-3766
菖が丘浄水場		33-3051
	F	33-4854
廃棄物最終処分場		33-7008
産業廃棄物処分場		34-0004
リサイクルセンター		32-5435
稚内聖苑（火葬場）		34-2447
大規模草地		74-2705
沼川みのり公園管理事務所		74-2077
動物ふれあいランド		26-2565
ゲストハウストナカイ		26-2470
		24-1139
社会福祉協議会		F 24-1159
		23-6639
在宅介護サービスセンター		F 24-1159
ボランティアセンター		24-0244
ホームヘルパーステーション		23-6540
稚内市消費者センター		23-4133
温泉童夢		28-1160

付録-2 稚内市内の学校等所在地

学校等名称	所 在 地	電話番号
<保育所>		
稚内市立白樺保育所	稚内市潮見 1 丁目 1-10	33-4558
稚内市立港保育所	稚内市大黒 3 丁目 4-21	22-0218
富岡保育園	稚内市富岡 4 丁目 18-6	32-2727
もぐもぐ保育園	稚内市宝来 2 丁目 8-17	23-5180
オアシス保育園	稚内市中央 2 丁目 16-12	23-6321
		F 23-6322
		23-2315
きらきら保育園	稚内市緑 4 丁目 5-32	F 23-2316
宗谷保育所	稚内市宗谷	77-2004
声問保育所	稚内市声問 5 丁目 1-15	26-2756
恵北保育所	稚内市恵北	26-2543
沼川保育所	稚内市沼川	74-2637
勇知保育所	稚内市上勇知	73-2130
託児施設おひさまひろば	稚内市港 4 丁目 5-7	22-7531
<私立幼稚園>		
稚内ひかり幼稚園	稚内市緑 4 丁目 5-32	23-2315
		F 23-2316
		23-5180
稚内幼稚園	稚内市宝来 2 丁目 8-17	F 22-5850
鈴蘭幼稚園	稚内市港 3 丁目 6-12	23-3237
稚内富岡幼稚園	稚内市富岡 4 丁目 3-1	32-7153
萩見幼稚園	稚内市萩見 4 丁目 11-16	33-6352
		22-2530
稚内大谷幼稚園	稚内市中央 2 丁目 16-12	F 22-2531
		28-1505
稚内富士見幼稚園	稚内市富士見 5 丁目	F 28-1508
<小中学校>		
稚内中央小学校	稚内市宝来 4 丁目 1-35	23-3042
		F 22-7923
		23-3329
稚内南小学校	稚内市緑 1 丁目 11-8	F 22-7924
		33-4341
稚内東小学校	稚内市潮見 5 丁目 1-5	F 32-1495
		28-1800
稚内西小中学校	稚内市西浜 2 丁目	F 28-1153
		73-2117
上勇知小中学校	稚内市上勇知	F 73-2004
		26-2919
声問小学校	稚内市声問 5 丁目 7-21	F 26-2268
		74-2414
天北小中学校	稚内市沼川	F 74-2743
		26-2850
増幌小中学校	稚内市恵北	F 26-2271
		77-2010
宗谷小学校	稚内市宗谷	F 77-2031
		76-2010
大岬小学校	稚内市宗谷岬 12-12	F 76-2604

富磯小学校	稚内市富磯	77-2012 F 77-2041
稚内港小学校	稚内市港4丁目94	23-6707 F 22-7926
ことばの教室		24-4000
稚内潮見が丘小学校	稚内市富岡4丁目3-3	32-9147 F 32-1496
稚内中学校	稚内市宝来5丁目7-31	23-2354 F 22-7937
稚内南中学校	稚内市緑1丁目2561	23-4128 F 22-7939
稚内東中学校	稚内市潮見5丁目1-29	33-7832 F 32-1497
宗谷中学校	稚内市清浜	77-2019 F 77-2159
稚内潮見が丘中学校	稚内市若葉台1丁目2290-7	34-3315 F 32-1498
<高校・大学・その他の学校>		
稚内高等学校	稚内市栄1丁目4-1	33-4154 F 33-4155
稚内大谷高等学校	稚内市緑3丁目14-1	23-4378 F 23-4379
稚内北星学園大学	稚内市若葉台1丁目2290-28	32-7511 0120-311014
稚内地方高等職業訓練校	稚内市大黒3丁目4-30	23-5846
北海道立旭川高等技術専門学院稚内分校	稚内市末広4丁目2-27	33-2636 F 32-0405

付録-3 稚内市内の官公庁

学校等名称	所在地	電話番号
<国の機関>		
旭川地方検察庁稚内支部	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1111
旭川地方法務局稚内支局	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1122
旭川保護観察所稚内駐在官事務所	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1144
札幌入国管理局稚内港出張所	稚内市開運 2 丁目 2-1	23-3269
稚内税関支署	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1075
稚内税務署	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1155
小樽検疫所稚内出張所	稚内市開運 2 丁目 2-1	23-4403
稚内公共職業安定所	稚内市末広 4 丁目 1-25	34-1120
稚内労働基準監督署	稚内市末広 3 丁目 3-1	23-3833
宗谷森林管理署	稚内市中央 1 丁目 2-7	23-3617
農林水産省北海道農政事務所 稚内統計情報センター	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1180
東京航空局稚内空港事務所	稚内市声問	27-2727
北海道運輸局旭川運輸支局稚内庁舎	稚内市開運 2 丁目 2-1	23-5047
稚内海上保安部	稚内市開運 2 丁目 2-1	22-0118
稚内開発建設部	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1000
稚内開発建設部稚内農業事務所	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1000
稚内開発建設部稚内港湾事務所	稚内市末広 4 丁目 5-33	33-2758
稚内開発建設部稚内開発事務所	稚内市潮見 5 丁目 7-37	33-5276
稚内地方気象台	稚内市開運 2 丁目 2-1	23-2678
環境省北海道地方環境事務所 稚内自然保護官事務所	稚内市末広 5 丁目 6-1	33-1100
防衛省陸海空稚内自衛隊基地 海上自衛隊稚内基地分遣隊	稚内市恵比須 5 丁目 2-1	23-5377
自衛隊旭川地方協力本部稚内地域事務所	稚内市大黒 4 丁目 6-34	23-2721
旭川家庭裁判所稚内支部	稚内市潮見 1 丁目 3-10	33-5289
旭川地方裁判所稚内支部	稚内市潮見 1 丁目 3-10	33-5289
稚内簡易裁判所	稚内市潮見 1 丁目 3-10	33-5289
稚内検察審査会事務所	稚内市潮見 1 丁目 3-10	33-5289
<北海道の機関>		
稚内警察署	稚内市大黒 1 丁目 6-48	24-0110
北海道立宗谷ふれあい公園	稚内市声問 5 丁目 40-1	27-2177
稚内保健所	稚内市末広 4 丁目 2-27	33-2516
宗谷総合振興局	稚内市末広 4 丁目 2-27	33-2516
北海道教育庁宗谷教育局	稚内市末広 4 丁目 2-27	33-2516
稚内建設管理部	稚内市末広 4 丁目 2-27	33-2516
北海道旭川児童相談所稚内分室	稚内市潮見 1 丁目 1	32-6171
北海道立旭川高等技術専門学院稚内分校	稚内市末広 4 丁目 2-27	33-2636
北海道立総合研究機構稚内水産試験場	稚内市末広 4 丁目 5-15	21-7177

付録-4 統計情報関連のウェブサイトの紹介

名 称	アドレス (URL)
総務省統計局	http://www.stat.go.jp/
独立行政法人 統計センター	http://www.nstac.go.jp/
(財) 統計情報研究センター	http://www.sinfonica.or.jp/
北海道総合政策部 地域行政局統計課	http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tuk/
(財) 地方自治情報センター	http://www.lasdec.nippon-net.ne.jp/cms/1,0,69.html

付録-5 年 表

西 暦	年 次	主 要 事 項
1685	貞亨 2	宗谷場所開設（寛政元年(1789)松前藩家老より幕府への報告書「蝦夷地一件」により推定される。）
1706	宝永 3	村山伝兵衛宗谷場所を請負う。（能登国村山家の記録による）
1781	天明 元	宗谷に巖島神社建立（現存）
1785	〃 5	樺太探検調査隊長庵原弥六一行宗谷で越年、翌春病死（墓碑現存）
1801	亨和 元	奉行松平忠明宗谷を巡視する。宗谷に台場を築く。
1806	文化 3	遠山金四郎、村垣左太夫樺太を巡視して宗谷に滞在
1807	文化 4	幕史田草川伝次郎、近藤重蔵等宗谷を巡視する。 宗谷に始めて馬来る。
1808	文化 5	松田伝十郎、間宮林蔵樺太探検のため宗谷を出帆
1856	安政 3	松浦武四郎樺太調査のため宗谷を出帆
1859	安政 6	宗谷秋田藩の管下になる。
1869	明治 2	宗谷開拓使に属す。
1870	明治 3	宗谷金沢藩に属す。
1872	明治 5	宗谷支庁設置、開拓判官大山重主任となる。
1873	明治 6	宗谷支庁を廃し、留萌支庁の管轄になる。
1875	明治 8	留萌支庁を廃し、札幌本庁に合し、宗谷に開拓使出張所を置く。 露国と樺太、千島交換条約締結、このため樺太原住民 841 名稚内に移す。
1876	明治 9	宗谷郵便局を設置
1879	明治 12	宗谷に郡役所が置かれる。宗谷警察署を置く。 宗谷村戸長役場設置、開村（開基記念日）
1885	明治 18	宗谷村尻臼に灯台設置、日本郵船会社小樽・稚内間に定期航路を開く。
1886	明治 19	廃県置庁により道庁が置かれ、その管轄となる。
1888	明治 21	宗谷郵便局稚内に移転、稚内郵便局と改称
1889	明治 22	私立北見学舎設立/11月に公立稚内簡易小学校開設
1890	明治 23	声間川渡守声間において寺小屋教育を始める。
1892	明治 25	公立稚内簡易小学校声間、宗谷、尻臼に分校を置く。
1896	明治 29	稚内区裁判所設置
1897	明治 30	宗谷税務署を稚内に設置 郡役所を改め宗谷支庁を開設
1899	明治 32	稚内小学校抜海分校設置 宗谷税関監視署を稚内に設置
1900	明治 33	稚内、宗谷村より分村し1級町村制を施行 9月24日 箇所台帳長泉田政成就任/稚内灯台設置
1906	明治 39	小樽、稚内、樺太定期航路開設
1908	明治 41	宗谷線建設建議案両院通過 稚内町に宗谷営林区分署を設置
1910	明治 43	北海道水産試験場駐在所設置
1911	明治 44	山火延焼し、稚内町 724 戸、宗谷村 71 戸、その他諸官衙、学校、病院等灰燼にきす。

西 暦	年 次	主 要 事 項
1913	大正 2	秋田木材会社、声問発電所を設置（管内電灯の始め） 夕来特別教授場設置
1920	大正 9	第 43 議会の協賛を得、国費 6,304,900 余円で稚内築港工事着手
1921	大正 10	声問石油鉱場設立
1922	大正 11	宗谷線開通（天北線）/曲淵小学校創立 沼川の地名誕生
1923	大正 12	庁立稚内中学校（稚高）創立/稚内町立実科高等女学校創立 稚泊連絡船運航開始/稚小トベンナイ文教場新設（北小前身）
1924	大正 13	北見線開通（現宗谷線）/稚斗連絡船運航開始
1926	大正 15	稚泊連絡船対馬丸ノシャップ沖で座礁
1928	昭和 3	稚内町大火/稚内港駅開駅（現稚内駅） 上修徳特別教授場開設
1930	昭和 5	普通選挙第 1 回町村会議員選挙/稚内町大火
1936	昭和 11	稚内築港工事第 1 期設置完成
1937	昭和 12	稚内測候所を設置
1938	昭和 13	鉄道船入澗完成
1940	昭和 15	豪州より綿羊 50 頭輸入/都市計画区域決定
1942	昭和 17	北海道配電会社声問火力発電所設置/漁業無線局設置
1945	昭和 20	樺太居留民引揚船稚内に入港上陸/米軍稚内に進駐
1947	昭和 22	町村長公選（西岡 斌当選）/稚内町会議員選挙 NHK稚内放送局放送開始
1948	昭和 23	稚内港国際開港場に指定
1949	昭和 24	稚内市制施行/海上保安署、消防署設置
1950	昭和 25	天興地区の一部、豊富村より稚内市に編入 第 2 期上水道拡張工事に着手
1952	昭和 27	上水道通水式、都市計画事業第 1 期区画調整施行 北洋漁業再開、稚内より 18 隻参加
1955	昭和 30	宗谷村稚内市に合併/稚内市長、市議会議員選挙（西岡市長 3 選）
1956	昭和 31	西カム天洋丸船団出航/稚内市地財再建団体に指定 稚内空港建設工事着手
1957	昭和 32	高松宮両殿下御来稚/稚内測候所气象台に昇格
1958	昭和 33	産業会館、簡易裁判所庁舎落成 市制施行 10 周年、開基 80 周年記念式典挙行/駐留軍水道竣工
1959	昭和 34	市立病院落成/岩田直蔵氏市葬/稚内空港開港 稚内市長、市議会議員選挙（浜森辰雄当選） 稚内中央埠頭起工/曲淵稚内炭鉱閉山を宣言
1960	昭和 35	南極観測樺太犬記念碑建立/西岡斌氏名誉市民に推戴 声問沖灯標設置
1962	昭和 37	上水道第 3 次拡張工事起工並びに調印式/NHKテレビ開局
1963	昭和 38	宗谷診療所落成/幕別の地名恵北と改称/青年の家落成 樺太慰霊塔（氷雪の門）、九人の乙女の像建立
1964	昭和 39	中央埠頭使用開始/北海道漁業研究所落成/三井沢宗谷炭鉱閉山 名誉市民西岡斌氏市葬

西 暦	年 次	主 要 事 項
1965	昭和 40	稚内市都市改造 5 ヶ年計画を策定/樺太墓参団稚内港を出港 民放 TV (HBC・STV) 開局/稚内新駅舎完成 市立白樺児童館落成/上水道第 3 次拡張工事完成
1966	昭和 41	稚内灯台移設完成
1967	昭和 42	老人ホーム富士見園落成/渋谷長吉氏名誉市民に推戴/市庁舎落成 中央小学校開校
1968	昭和 43	稚内市民憲章・市旗制定/三笠宮妃殿下御来稚 ノシャップ寒流水族館開館/開基 90 周年、市制施行 20 周年記念式典挙行 昭和天皇・皇后両陛下ご来稚
1969	昭和 44	北洋埠頭建設工事起工 昭和天皇・皇后両陛下ご来稚記念歌碑建立
1970	昭和 45	稚内市街地住居表示制度実施/恵山泊漁港竣工
1971	昭和 46	巡視船さろべつ就航/北洋埠頭造成工事着手 消防庁舎港 5 に新築移転/大岬に酪農あけぼの像建立 ノシャップ米軍基地閉鎖発表
1972	昭和 47	札幌冬期五輪大会聖火リレー回送/港小学校開校 ネベリスク市と友好都市締結 稚内職業訓練校、高等訓練校に昇格 鉄道稚内開通 50 周年記念祝賀
1973	昭和 48	比国バギオ市と姉妹都市締結 稚内空港定期便就航
1974	昭和 49	北洋材積載ソ連船入港、貿易実現 地方卸売市場、北洋埠頭に落成 稚内公園に「こどものくに」完成/青少年科学館完成 利尻礼文サロベツ国定自然公園、国立となる。
1975	昭和 50	第 1 回冬まつり氷雪の広場開催 総合福祉センター完成/稚内公園ロープウェイ完成 郷土資料館設置 稚内大規模草地入牧記念祝賀会開催 浜森市長中国親善訪問 稚内・南稚内駅間鉄道高架工事完成
1976	昭和 51	上水道第 5 次拡張工事建設に着手/潮見が丘小学校開校 富岡幼稚園開園/UHB・HTBテレビ開局 ソ連 200 カイリ漁業専管水域設定宣言 電子計算処理始動
1977	昭和 52	北方漁業危機突破市民大会/巡視船ほろべつ就航 近布に温泉ボーリング開始/北辰ダム導水トンネル工事に着手 沼川スポーツセンター完成/稚内海員会館完成 日本政府 200 カイリ宣言
1978	昭和 53	レストハウス、チェアリフト、にしん資料館完成 日ソ友好親善道北市民の船使節団訪ソ 開基 100 周年、市制施行 30 周年、開港 30 周年記念式典挙行 開基 100 周年記念塔、北方記念館、北方植物園完成 上水道第 5 次拡張工事北辰ダム定礎式 下水道事業終末処理場建設に着手 市民温泉保養センター、母子福祉会館完成

西 暦	年 次	主 要 事 項
1978	昭和 53	稚内沖海底石油ボーリング開始 元南極観測船「宗谷」サヨナラ航海 開基 100 年記念のシンボルマーク、標語、木、花制定 国の特定不況地域に指定
1979	昭和 54	稚内空港整備促進連絡協議会発足 ソ連輸入スケソ第 1 船入港 宗谷沖 1 号井試掘調査船第 5 白竜丸入港 船員保険保養所「宗谷パレス」完成
1980	昭和 55	社会教育センター、日ソ友好会館完成 稚内水産食品製造センター完成 生誕 200 年を記念し、探検家間宮林蔵の立像建立 東洋一を誇る稚内港北防波堤ドーム全面改築工事完成 樺岡地区国営草地開発事業（大規模草地）完成
1981	昭和 56	少年自然の家、総合体育館完成 稚内総合文化センター着工 漁村センター、新食製品研究センター完成 スポーツ都市宣言制定
1982	昭和 57	上水道第 5 次拡張工事、北辰ダム完成及び給水開始 稚内はまなす学園完成 増幌小・中学校と恵北小学校が統合され新設校増幌小・中学校となる。 宗谷岬展望台、富岡児童センター完成 アンカレジ市と姉妹港湾提携 市立稚内病院の増改築工事着手 主要道々稚内天塩線開通 税務情報オンラインシステム稼働
1983	昭和 58	稚内聖苑、北光園完成 潮見が丘中学校開校 アンカレジ市からアラスカ産トナカイ 寄贈 下勇知小学校 75 周年及び新築落成記念式典開催 樺岡小学校 60 周年及び落成記念式典開催 公共下水道終末処理場通水式 稚内警察署新庁舎完成 曲淵コミュニティセンター完成 大韓航空機墜落事件発生、稚内市大韓航空機遭難対策本部設置
1984	昭和 59	公共下水道一部供用開始 総合勤労者会館、エネルギーセンター完成 稚内総合文化センター完成、落成記念行事に市民“第九”を歌う。 宗谷 300 年祭を祝う。 稚内空港ジェット化工事着工 サハリン州姉妹友好都市代表団来稚 住民情報オンラインシステム稼働 宗谷丘陵起工式 市立稚内病院改築完成
1985	昭和 60	夕来小中学校廃校 沖合底引船第 71 日東丸がサハリン東海域で遭難（乗組員 3 名奇跡の生還） 大韓航空機事故の祈念碑「祈りの塔」完成

西 暦	年 次	主 要 事 項
1985	昭和 60	第1回日本最北端平和マラソン大会開催 市立稚内病院落成記念式典挙行 稚内北星学園短期大学建設工事着工 名誉市民渋谷長吉氏市葬
1986	昭和 61	将棋女流名人位を獲得した中井広恵さんに市民栄誉賞（第1号） 「緑と太陽の村」完成 浩宮殿下ご来稚 沖縄県石垣市長ら一行来稚 民放ラジオ（HBC、STV）開局
1987	昭和 62	稚内北星学園短期大学開学 瀬戸常蔵氏名誉市民に推戴 名誉市民瀬戸常蔵氏市葬 稚内空港がジェット化、稚内ー東京、稚内ー千歳間にジェット機就航 稚内北星学園短期大学、アメリカのイースタンメノナイト大学と姉妹校の提携 沖縄県石垣市と友好都市を提携 「しおさいプロムナード」完成
1988	昭和 63	「世界平和の鐘」（国内第1号、世界で2番目）、「子育て平和の鐘」が宗谷岬平和公園に設置 開基110周年、市制施行40周年、開港40周年記念式典挙行 「動物ふれあいランド」が空港公園に完成 高橋善之助氏、名誉市民に推戴
1989	平成 元	天北線廃止に伴い、代替輸送バス運航開始 ‘89サハリンツアー’が運航（全9便）され、第1便で稚内市経済文化交流促進訪問団がサハリンを訪問 「そうや竜ふるさと歴史館」完成 天皇・皇后両陛下ご来稚 ツール・ド・北海道開催
1990	平成 2	稚内と韓国を結ぶ初の国際チャーター航空便就航 石垣市から「石垣市明石小学校の交流団」、「石垣市少年友好親善の翼」来市 稚内港に第2次サハリン残留邦人一時帰国団入港 印鑑証明オンラインシステム稼働
1991	平成 3	大地震があった姉妹都市バギオ市（フィリピン）に市の代表団が義援金を届ける。 宗谷丘陵展望休憩施設「ゲストハウスアルメリア」完成 緑体育館完成 市長・市議会議員選挙、敦賀一夫市長初当選 名誉市民高橋善之助氏市葬 サハリン州コルサコフ市（旧大泊）と友好都市提携 少年少女スポーツ選手がサハリン州を訪問し、日ソ親善スポーツ交流 稚内北星学園短期大学、サハリン州ユジノサハリンスク教育大学と姉妹校の提携 前市長浜森辰雄氏、名誉市民に推戴 「大学生海外交流事業」による初のチャーター航空直行便で稚内北星学園短期大学一行がサハリン州各地で交流 敦賀市長一行が石垣市を訪問 富磯小学校の児童14人が姉妹校の石垣市明石小学校を訪問 半嶺石垣市長を団長とする石垣市交流団一行22人が稚内市を訪問

西 暦	年 次	主 要 事 項
1992	平成 4	<p>映画「南極物語」で主役の樺太犬を演じたスター犬のタロが死亡 声問川大曲遺跡の発掘調査開始 伊藤多喜雄氏が来稚し、ライブコンサート開催 新造カー・フェリー「クイーン宗谷」就航 「緑・富岡環状線」全線開通 サハリン州と北海道の14自治体の代表者が集まり「サハリンサミット」開催 上声問小学校改築完成 市立稚内病院に脳神経外科開設、MRI(核磁気共鳴映像装置)の導入 声問大沼地区に道立公園の設置が決定、平成5年度から7カ年かけて整備 こまどりスキー場と曲淵スキー場に新しいロッジ完成 ノシャップカーリング場全面改修 名誉市民浜森辰雄氏が「勲三等旭日中綬章」受章</p>
1993	平成 5	<p>4極交流サミット・4極交流こどもサミット開催 テレビ広報・稚内市民ニュース開始 友好交流市民の翼の一行が沖縄県石垣市訪問 デイサービスセンター潮見園・在宅介護支援センター完成 「毛利さん、宇宙から帰る展」開催 稚内高校に看護専攻科開設 第44回北海道植樹祭開催 稚内シーポートプラザ上棟式挙行政 育みの里工事着工</p>
1994	平成 6	<p>スパイクタイヤの使用規制地域に指定 稚内全日空ホテル完成 温水プール水夢館、大沼球場完成 サハリン定期航路のトライアル運航実施 利尻・礼文・サロベツ国立公園が指定20周年 総合在宅ケアセンター開所 北コミュニティーセンター完成 市民情報サービス「テレホンガイド」稼働 大沼野鳥観察館完成 大型はしご付消防自動車(38m級)購入</p>
1995	平成 7	<p>市長・市議会議員選挙、敦賀一夫市長再選 サハリン定期航路(稚内港-コルサコフ(旧大泊)間)就航 ポートサービスセンター完成 稚内・大阪(関西国際空港)間直行便就航 全国高等学校野球選手権大会北北海道大会開催 こまどり5丁目、栄5丁目住居表示 北方記念館入館者100万人達成 赤十字北海道大会にご臨席のため、日本赤十字社名誉副総裁常陸宮妃殿下ご来稚 稚内地方合同庁舎完成</p>
1996	平成 8	<p>港ふれあいセンター完成 総合福祉システム稼働 外国船入港一万隻達成 コミュニティ放送局「エフエムわっかない」開局 稚内港国際旅客ターミナル完成 4極交流「首長・子どもサミット」開催</p>

西 暦	年 次	主 要 事 項
1996	平成 8	<p>砕氷艦「しらせ」入港 特別養護老人ホーム富士見園、白樺保育所改築完成 「稚内市民の翼」で 107 人が石垣市を訪問 「石垣市民の翼」で 52 人が来稚 上勇知診療所改築完成 こまどり 5 丁目で土砂崩れ発生・4 世帯が避難 高規格救急車購入</p>
1997	平成 9	<p>宗谷、沼川支所で住民票他発行を本庁とオンライン化 健康増進センター（稚内温泉「童夢」）が新築完成 戸籍事務コンピュータ化 将棋「第 38 期王位戦 7 番勝負第 1 局」開催 第 52 回天皇賜杯全日本軟式野球北海道大会開催 ネベリスク市友好都市提携 25 周年記念レセプション開催 インターネットでホームページ開設 こまどり 3 丁目で土砂崩れが発生、5 戸が避難 保健福祉センター完成 東京直行便通年運航開始</p>
1998	平成 10	<p>帆船「日本丸」入港 沼川みのり公園、道立宗谷ふれあい公園開園 中央小学校新校舎完成 「タロ・ジロ里帰り展」開催 開基 120 年・市制施行 50 年・開港 50 年記念式典挙行 新消防合同庁舎完成 市庁舎事務室のオープン化とローカウンター化 「こどものくに」閉園 風力発電施設稼働</p>
1999	平成 11	<p>第 3 次稚内市総合計画実施計画スタート リサイクルセンター完成 市長・市議会議員選挙、横田耕一市長初当選 サハリン定期航路再開、記念訪問団がサハリン訪問 上声間小学校休校 南地区在宅介護支援センター設置（老人保健施設ら・ぷらーさ内） 市立稚内病院精神神経科デイケア棟完成</p>
2000	平成 12	<p>サハリン定期航路、30 便運行決定 新型特急「スーパー宗谷」運行開始 市庁舎 1 階フロアー「総合窓口化」に向け改築 介護保険制度スタート 稚内北星学園大学（4 年制）開学 道立宗谷ふれあい公園全面供用開始 開港 52 年で外日貿易船入港 2 万 5 千隻を達成 サハリン州考古学者ら 15 名、丸木舟で宗谷海峡横断 12 年ぶりに 30.4 度の真夏日を記録 食と自然をテーマにした「宗谷岬えこ・びれっじ」オープン シドニー五輪が開催され、柔道・女子マラソン等で日本選手大活躍 冬季観光イベント「稚内サハリン館」オープン 稚内温泉「童夢」の入館者が百万人突破</p>

西 暦	年 次	主 要 事 項
2000	平成 12	富士見地区の石油天然ガス基礎試錐「チカップ」本格的な掘削開始 NTT東日本稚内営業所の営業窓口及び販売業務終了
2001	平成 13	情報公開条例及び個人情報保護条例の施行 家電リサイクル法施行 狂牛病感染乳牛を確認 ユジノサハリンスク市と友好都市提携 ロシア・アンサンブル「カリーナ」による議場コンサート開催 米国中枢同時テロ事件発生 コルサコフ友好都市提携 10 周年記念式典挙行 スポーツ都市宣言 20 周年記念「スポーツの科学」開催 宗谷中学校落成記念式典挙行 吉田政一氏、名誉市民に推戴 名誉市民吉田政一氏死去に伴う追悼の会執行 道議会議員補欠選挙、岡谷繁勝氏初当選
2002	平成 14	ソルトレークシティ冬季五輪が開催され、渡辺ゆかり選手が活躍 外規法(外国人漁業の規制に関する法律)が厳格適用され、地域経済に打撃 天北地区の小中学校を統合し、天北小中学校開設 ユジノサハリンスク市に稚内事務所開設 中央地区で大型火災が発生、被害総額 16 億円強 ネベリスク市と友好都市提携 30 周年記念事業を開催 住民基本台帳ネットワークが稼動 稚内温泉「童夢」でレジオネラ菌検出 女優吉永小百合さん「平和の詩」朗読会開催 石垣市と友好都市提携 15 周年記念事業開催 都市再生指定都市に稚内市が選定
2003	平成 15	石垣市との友好都市提携 15 周年を記念し市民交流団が石垣市を訪問 国立療養所の廃止を受け「市立稚内こまどり病院」が誕生する。 統一地方選挙が行われ、道議会議員選挙(稚内市部)は吉田正人氏が初当選 市長選挙は横田耕一市長が 2 回目の当選 市議会議員選挙は 10 人の新人議員を含む 24 人が当選 国際交流特区が認定される。稚内港の機能強化に弾み。 新しい市立図書館がオープン 大韓航空機墜落事件から 20 年目を迎える。 大岬周辺地区が宗谷岬に住居表示変更 宗谷北部任意合併協議会が発足
2004	平成 16	利尻礼文サロベツ国立公園指定 30 年を迎える。 稚内・名古屋航空機路線が開設 幼保一元化特区が認定される。 改正ソーラス条約が発効され、稚内港の警備を強化 近隣町村との合併問題は合意に至らず。 トレードフェア in サハリンが開催され、大盛況に終わる。 稚内温泉「童夢」の入場者が 200 万人を突破 南中ソーラン全国交流大会が開催される。 全国風サミットが開催される。 宗谷丘陵の周氷河地形が北海道遺産に認定される。 市職員近江幸秀さんが第 46 次南極地域観測隊員に選出される。

西 暦	年 次	主 要 事 項
2005	平成 17	<p>恵北の旧幕別分庁舎にてNHKドラマ「望郷」ロケが行われる。 幼保一元化特区の第1号、富岡幼稚園（保育園）がスタート ノシャップパークゴルフ場オープン 西稚内地区の地名を西浜（1～4丁目）に変更 サハリンから稚内への直行チャーター機が初飛行 軟式野球（Cクラス）の日本一を決める高松宮賜杯野球大会が大沼球場で開催 特別養護老人ホーム稚内緑風苑オープン 南極観測隊派遣の近江幸秀隊員、昭和基地から母校声問小児童と交信 国内最大規模の風力発電（57基）「宗谷岬ウィンドファーム」が稼働開始 市費負担教職員の任用を認める「てっぺん教育力特区」が認定される。 市営宝来団地の完成、宝来地区活動拠点センターがオープン</p>
2006	平成 18	<p>稚内公園に風力発電を利用した燃料電池システムが設置される。 トリノ冬季五輪に稚内出身渡辺ゆかり選手が出場（15位） 地域の安全を守るスクールガード組織が拡充 稚内公園スキー場、ロープウェイが廃止される。 シーニックバイウェイに宗谷がルート指定を受ける。 夜行特急列車「利尻」の季節運行化実施 南極観測50周年を迎え、南極踊りの再現と畠山みどりさんの来稚 ユジノサハリンスク市友好都市提携5周年記念式典のため文化交流団訪サ 稚内港北防波堤ドーム竣工70周年を迎え、記念イベントが開催される。 道州制をテーマにタウンミーティングが開催される。（竹中総務大臣来稚） 市内声問に大規模太陽光発電実証研究施設稚内サイトの建設が決定 千島沖地震の津波警報発令により799名が避難 プロ野球日本一の日本ハムファイターズ選手が来稚し市民と交流 地域経済の拠点として宗谷経済センターが新築オープン</p>
2007	平成 19	<p>東地区活動拠点センターがオープン 抜海小中学校が閉校される 市分庁舎が廃止される 稚内市自治基本条例が施行される。 稚内副港市場がオープン 市が係制からグループ制に変更、また電話が直通方式に変更される。 第16回地方統一選挙が行われ、道議会議員選挙は吉田正人氏が2回目の当選 市長選は横田耕一市長が3回目の当選 地球温暖化を考え、市でノーマイカーデーを実施 市民が一日議員になる「市民議会」が開かれる。 石垣市と友好都市提携20周年として、市民による相互交流が行われる。 南極観測船「しらせ」が稚内入港。 「食の委員会」が設立される。 新廃棄物処分場が供用を開始 フランス駆逐艦「ヴァンデミエール号」が稚内入港。 ラ・ペールズ顕彰記念碑が建立される。</p>
2008	平成 20	<p>国際・国内フェリーターミナルが完成 メモリアル事業(稚内市制施行60年・稚内港開港60年・会津藩北方警備200周年 記念事業、ふるさと訪問事業)が行われる。 金属ゴミ・容器包装プラスチック・白色トレイの分別が開始 第46回北海道障害者スポーツ大会が開催される。 藤田征樹選手が北京パラリンピックに出場し、3つのメダルを獲得 藤田征樹選手に市民栄誉賞を授与</p>

西 暦	年 次	主 要 事 項
2008 2009	平成 20 平成 21	<p>第4次稚内市総合計画を策定</p> <p>クリーンアップわっかない運動開始</p> <p>(株)稚内水産公社が解散</p> <p>家庭系ごみ有料化開始</p> <p>ミハイル・ベールイ ロシア駐日大使が市長表敬訪問</p> <p>クリストファー・ウッド オーストラリア領事が市長表敬訪問</p> <p>稚内市メモリアル事業(間宮海峡発見200年記念事業、南中ソーラン全国交流祭 in 稚内、プロ野球イースタンリーグ公式戦、プロバスケットボール公式戦)が行われる。</p> <p>南極観測船旧しらせのスクリー展示</p> <p>稚内駅周辺地区市街地再開発事業として再開発ビルの第1期工事が開始</p> <p>名誉市民浜森辰雄氏市葬</p> <p>第33回北海道都市問題会議が開催される。</p> <p>稚内空港2,200m滑走路供用開始</p>
2010	平成 22	<p>(株)稚内シーポートプラザの解散、定住自立圏構想の「中心市宣言」を行う</p> <p>「地域学」として「稚内学」が完成</p> <p>稚内市観光振興計画の策定</p> <p>開業医誘致助成条例による助成第1号診療所が開業</p> <p>バイオエネルギーセンター(生ごみ中間処理施設)の整備開始</p> <p>稚内駅周辺地区市街地再開発事業の第1期工事が完成し、駅前再開発ビル内に映画館がオープン</p> <p>稚内市スポーツ合宿誘致推進協議会の設立</p> <p>市職員2人目となる第52次南極観測隊員に市川正和さんが決定し南極へ出発</p> <p>稚内市メモリアル事業(稚内みなと南極まつり50回記念事業、稚内市日ロ友好会館30周年記念事業、南極探検100周年記念事業)を盛大に開催</p> <p>4代目砕氷艦「しらせ」が訓練を兼ねた特別航海のため稚内港に寄港</p> <p>日本学士院賞と恩賜賞を受賞した本市出身の法政大学名誉教授の表章氏へ3人目の市民栄誉賞を授与</p> <p>まちづくり委員会設立10周年記念「まちづくりフォーラム」の開催</p>
2011	平成 23	<p>富磯小学校新校舎の落成式典が行われる</p> <p>宗谷定住自立圏形成協定を締結する</p> <p>緊急消防援助隊北海道隊第9派遣隊員として稚内地区消防事務組合から消防隊員5名が東日本大震災の被災地(宮城県石巻市)へ</p> <p>環境都市を宣言</p> <p>実証研究を終えた太陽光発電実証研究施設が市に譲渡され、名称が「稚内メガソーラー発電所」となる</p> <p>新稚内駅舎が完成し開業、旧稚内駅舎が解体される</p> <p>市長・市議会議員選挙、工藤広市長初当選、5代目稚内市長に就任</p> <p>生ごみの有料分別化及び廃食用油無料回収が始まる(バイオエネルギーセンター試運転開始)</p> <p>水道部応急給水訓練が行われる</p> <p>稚内市メモリアル事業(日本最北端の地の碑 建立50周年記念式典、最北端・食マルシェ、公開録画「NHK ごきげん歌謡笑劇団」)が行われる</p> <p>スポーツ都市宣言30周年記念事業が行われる</p> <p>友好都市提携10年を記念しサハリン州ユジノサハリンスク市へ救急車と除雪用ロータリー車を寄贈する</p> <p>友好都市提携20年を記念しサハリン州コルサコフ市へ除雪用ロータリー車を寄贈する</p>

西 暦	年 次	主 要 事 項
2011	平成 23	<p>「天北地区、恵北・増幌地区」及び「更喜苦内地区」を対象とした乗合タクシーが本格運行すると共に、天北線バスが宗谷岬経由へと路線変更される</p> <p>稚内駅前再開発ビル名が公募により「KITAcolor (キタカラ)」に決定する</p> <p>稚内港が日本海側拠点港に選定される</p> <p>稚内港の外国貿易船入港 5 万隻を達成する</p> <p>映画「北のカナリアたち」第 1 次稚内ロケが行われる</p>
2012	平成 24	<p>稚内駅周辺整備事業が完成する</p> <p>再開発ビル「KITAcolor(キタカラ)」がグランドオープンする</p> <p>道内 114 番目となる道の駅「わっかない」が誕生する</p> <p>生ごみ中間処理施設「稚内市バイオエネルギーセンター」が本格稼働する</p> <p>「第 16 回全国風サミット in わっかない」が開催される</p> <p>映画「北のカナリアたち」が全国公開される</p> <p>稚内市・ネベリスク市友好都市締結 40 周年記念式典が行われる</p> <p>乳幼児等医療費助成制度を拡大する</p> <p>稚内市防災マップを作成し全戸配布する</p> <p>市の施設に標高表示看板を設置する</p> <p>鹿児島県枕崎市と友好都市を締結する</p> <p>「稚内ブランド」認証制度を創設される</p> <p>稚内東中学校の新体育館が完成する</p> <p>稚内市高齢者保健福祉計画を策定する</p> <p>宝来地区に 2 棟目の 10 階建て市営住宅が完成する</p> <p>北防波堤ドーム周辺の名称を「北防波堤ドーム公園」とする</p> <p>マチとみなとを結ぶ「波止場プロムナード」が完成する</p> <p>「第 2 回南中ソーラン全国交流祭 in わっかない」が開催される</p> <p>氷雪の門・九人の乙女の碑平和祈念祭 50 周年記念事業が行われる</p> <p>稚内市民栄誉賞を受賞している藤田征樹選手がロンドンパラリンピックで 2 大会連続メダル獲得する</p> <p>稚内市・石垣市友好都市締結 25 周年を記念して稚内市民交流団「稚内市民の翼」を結成し石垣市を訪問する</p>



駅前再開発ビル〈愛称：キタカラ~KITAcolor~〉

2012 年 4 月 29 日グランドオープン。

JR 稚内駅、道の駅「わっかない」、バスターミナル、グループホーム、高齢者住宅を併設し、1 階にアトリウムやまちなか情報コーナー、2 階に多世代交流ロビー、キッズルーム、映画館が配備されており、1 年を通じて市民や観光客の賑わいづくりの場となっている。